



2026年1月21日

日本鉄道労働組合連合会

第24回青年女性役員研修会を開催!!



J R 連合は1月18日から19日にかけて、連合会館にて第24回青年女性役員研修会を開催した。研修会には全国から28名の青年・女性役員が集まり、J R グループで働く仲間との交流を図りつつ、労働組合の必要性や政治との関わり合いを学んだ。

1日目 「労働組合の必要性、加入の意義」について議論

初日は、上村良成会長より「青年・女性役員に期待すること」と題して、自身のこれまでの経験やJ R 連合の取り組みを交えつつ、労働組合の必要性や意義について講義を行った。

その後、5つのグループに分かれてグループディスカッションを実施。講義内容を踏まえ、「労働組合の必要性や加入の意義」について、青年・女性役員として周囲にどう伝えることができるか、どういった取り組みが必要か、各グループに設けられた個別テーマ（安全、労働政策、男女平等、組織、教育）に沿って議論した。単組や職場の違いから多様な意見が出される中で、参加者は相互理解を深めながら熱く意見を交わした。



2日目 国会見学や議員懇・フォーラムとの交流が実現



2日目は場所を移して国会議事堂を見学した。衆議院議事場や御休所などを巡り、衆議院の歴史・役割を学ぶとともに、間近に通常国会の開会、そして衆議院の解散総選挙が控える中で、より政治を身近に感じ、参画意識を高めた。

見学終了後には、榛葉賀津也 J R 連合国会議員懇談会会長との意見交換が実現。参加者の今後の活躍へのエールを頂戴した。

2日間の研修を通して、参加者は多くの学びを得る機会となった。各単組に持ち帰り、それぞれの活動に反映することを期待している。



J R 連合国会議員懇談会 榛葉会長（中央）を囲んで